

令和元年度 利用者、職員アンケート 集計結果

<熊本県ひばり園>

対象：本園の児童発達支援事業を3か月以上利用されている児童の保護者で

期間内に来園され御協力いただいた方と、本園の職員。

期間：令和元年11月1日～令和元年11月30日に配布、回収

令和2年2月29日公表

事業所における自己評価結果(公表)

公表： 令和2年 2月 29日

児童発達支援センター 熊本県ひばり園 全体数 16

①⑫⑮⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺は無回答1、㉑は無回答2、㉒㉓は無回答5あり。(％に含まれていない)

チェック項目		はい	いいえ	課題と工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	93%	7%	・面積等の設置基準は満たしている。	・普段とは違う活動時（学習会等）や、集団での個別対応が必要な時などは、職員間で連携を図って対応をしていきます。
	②	69%	31%	・定数は満たしている。(全員有資格者)	・よりよい療育を提供できるよう、職員間の連携の仕方を対策チームを作って定期的に検討していきます。
	③	75%	25%	・部屋分けや廊下の掲示等努力はしているが、十分な構造化や情報保障が難しいことがある。	・古い建物ゆえに、適切な環境を提供することが難しい場合もありますが、保護者様と共通理解を持ち、個々に合わせた支援ができるよう努めていきます。 ・見積りを取り、優先順位の高いものから予算に応じて対応していきます。
	④	93%	7%	・毎朝、掃除の時間を設けている。 ・各部屋に消毒液等を設置。 ・複合施設で、温度調節が難しい。 ・靴の脱ぎはぎが多い。	・清掃や清潔への取り組み、建物全体の状況を再度保護者様へ伝えるとともに、対応できることについてはすぐに取り組んでいきます。
業務改善	⑤	100%		・業務内容の確認や変更はその都度会議で話し合いがある。	
	⑥	100%		・苦情やご意見には担当や係がすぐに対応し、改善できるところは行っている。	・保護者様が気軽に意見を伝えやすい環境や関係が築けるよう努めていきます。
	⑦	100%		・ホームページに公表している。	
	⑧	100%		H29年度実施	
	⑨	88%	12%	・外部研修にも積極的に参加しているが、業務と重なり参加できないことも多い。	・職員または保護者様のニーズを把握し、適切な研修を業務の支障がない範囲で実施していきます。

適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・療育後には保護者のご意見を聞く時間や療育を振り返る時間を設けている。 ・支援計画の見直し時には、紙面にて保護者の要望を聞いている。 	・相談支援事業所との連携、保護者様の許可のもと必要に応じた他機関との情報交換を行っています。
	⑪	子どもの発達段階の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	93%	7%	・アセスメントツールは使用している。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	93%	7%		・改めて、ガイドラインを確認し適切な選択ができるよう職員間で徹底していきます。

	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	100%			・保護者様に再度今行っている療育が何を指しているのか説明するとともに、定期的に支援計画と一緒に見て共通理解を深めています。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・参加児の状況や人数、希望に合わせて、プログラムを話し合い決めている。 ・季節の行事を取り入れている。 	・関わる担当で情報交換を密に行っています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%			
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	100%		・集団記録の回覧があり、集団での様子を個別担当も把握しやすい。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%			
	⑱	療育終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%		・集団療育後すぐに個別が入る等で十分に振り返りが出来ない時は、空き時間にしている。	・限られた時間の中で、適切な振り返りや打ち合わせが出来る様に時間配分や記録のとりかたなどを工夫していきます。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%			
	⑳	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	100%			

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%		・担当者会議には、主に児発管と個別担当も出来る時は参加するようにしている。	
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	100%			
	㉒	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	82%	18%		・通所回数が少なく、連携が十分に取れているとは言えない場合もありますが、保護者様を通して情報をもらう、必要に応じて連絡を取るなどして連携した支援に努めています。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	82%	18%	・	・必要に応じて行っていますが、十分とはいえません。保護者様と確認しながら、連携をとっていきます。
	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	100%		・連絡会や訪問、支援会議等を実施している。	
	㉕	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	80%	20%	・保護者からの希望に応じて、情報提供書を作成している。 ・在園中に、就学先の先生が当園に見学に来る、小学校で先生方と情報交換を行う場合もある。	・今後もご要望に応じて実施します。 ・保護者様が作られた移行支援シートや当園からの情報提供書が小学校で活用されるよう、できる限りの情報共有に努めています。
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	87%	13%	・研修や会議などに参加している。	・今後とも担当者会議等で、積極的に連携を図っていきます。
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等に就園していたり、障害のない子どもと活動する機会がある また、「幼・保連絡会」を通して担当者との情報交換が出来ている	87%	13%	就園児には、連絡会や訪問、支援会議等を実施し連携している。	・未就園児で希望される保護者様には、地域の子育て支援センターなど紹介します。

	㉘	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	87%	13%	・管理者が参加して資料回覧し、情報を共有している。	
--	---	---	-----	-----	---------------------------	--

保護者への説明責任等	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%		・療育の中で、「家庭連絡票」を通して話すことで共通理解を図っている。	・保護者様と職員間で共通理解が持てるように、伝え方などを工夫しながら行っています。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して子どもの理解と家族支援のための学習会や相談を行っている	100%			・今後とも、家庭でも実践できる支援を話し合い提供していきます。
	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%			・保護者様に分かりやすい説明を心掛けるとともに、定期的にお伝えする機会を設けていきます。
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	100%		・「保護者からの要望」にふまえた支援計画を立て、説明をしている。	・保護者様に分かりやすい説明を心掛けるとともに、定期的にお伝えする機会を設けていきます。
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%		・療育の振り返り時、また相談支援事業所の担当者会議の中で実施。	・日々の療育の中で保護者様が気軽に相談できるよう職員は努めています。
	③⑮	保護者会の活動を支援したり、懇談会、学習会を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	100%		・集団活動中に保護者同士の情報交換の場を設定。 ・定期的に言語も難聴も学習会を実施。 ・難聴は年に2回、保護者懇談会を行っている。	・個人情報保護もあるため、保護者様に希望があるのかを伺い、支援の方法を検討していきます。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	100%			
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	69%	31%	・集団は学期ごとに活動予定を配布 ・活動のお知らせを配布（集団） ・HP、廊下掲示有	・個人情報に配慮して定期的な会報等はありませんが、ホームページ（HP）や廊下の掲示など、今後も保護者様の要望をお聞きして充実させていきます。
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意している	100%			・個人情報保護に関して徹底できるよう、定期的に周知と確認を行います。
	③⑲	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	88%	12%		・今後とも職員間で話し合い、共通認識のもと行っています。
④①	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	63%	37%	・毎年「地域貢献事業」を実施している。	・本園の特徴を活かせるような運営を検討していきます。	

非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	100%		・マニュアルは作成して保護者に紹介、掲示をしている。	・今後とも定期的に保護者様に紹介し周知を心がけます。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%		・毎月訓練を実施。その結果を掲示している。	・避難経路などを保護者様と一度確認する機会を設けます。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	100%			
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	73%	27%	・調査を年度初めに行い、保護者に尋ね、対応している。	・発作時などの対応も保護者様と確認します。また職員間で周知して対応していきます。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	94%	6%	・ヒヤリハット事例は閲覧し共有している。 ・年に1回職員研修で、ヒヤリハットの検討と対策を話し合っている。	
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%		・外部研修を毎年受け、職員アンケートを定期的実施している。	・具体的な対応について、職員間で話す機会を設けます。また、必要に応じて専門機関の指示を仰いでいきます。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	100%		・必要なケースは、実施している。	・お子様にとってより適切な環境を整えられるよう努めます。 ・必要があるケースは、保護者様の同意を得て実践するとともに、定期的に保護者様と必要性について話し合っていきます。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の結果(公表)

公表： 令和2年 2月 29日

児童発達支援センター 熊本県ひばり園（難聴児） 保護者等数（児童数） 46 回収数 38 割合 83 %

* 回収数：設問③②は 37、設問⑩～⑫は 32（アンケートの2ページ目を見落とされたと思われる）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	97%		3%		・ねこの部屋は、グループに全員参加すると狭い。	・お子様の状態や活動内容に合った広さの部屋を、保護者様と相談していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	84%	8%	3%	5%	・保護者へも分かりやすく説明されている。	・勉強会や研修会に参加し、専門性をより高める努力を行います。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	76%	19%		5%	・パンダの部屋の靴箱の使い方が分からない。	・空間の構造化について、職員で研究チームをつくり、一層の取り組みを行います。 ・設備の使い方を分かりやすく説明するよう心がけます。職員からの説明が足りない場合など、遠慮なくお尋ねください。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	89%	11%			・いつもきれいで気持ちよく過ごせる。 ・冬場は床がとても冷たく寒い。 ・保護者席が暗い。電気スタンドとテーブルの設置希望。	・早めに暖房をつけて暖めておくよう心がけます。 ・療育室が見えやすいよう、保護者席を暗くしています。図書室棚に小さい電気スタンドと記録用バインダーを準備しましたのでご利用ください。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	97%	3%			・園や家庭での子どもとの接し方を教えてもらい助かる。	・保護者様のニーズやお子様の課題を踏まえた上で、意欲が高まるような計画を作成しております。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	84%	8%		8%	・よくわからない時もある。 ・ガイドラインがあることを知らなかった。	・ガイドラインは廊下に掲示しておりますが、お知らせや説明が不十分で申し訳ございません。来年度からは新学期オリエンテーションの冊子に廊下に掲示があることを掲載するようにします。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	90%	5%		5%	・たまに実施していないものも、したと書かれている。	・保護者様の書かれた「ひばり園療育希望について」と個別支援計画を、一緒に見ながら確認するように再度心掛けます。

	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	79%	8%		13%	・色々あって楽しい。	・今後も、保護者様との振り返りや家庭連絡票を活かし、お子様の状態に合った活動プログラムを工夫していきます。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等の利用や、障害のない子どもと活動する機会があるか。また、「幼稚園・保育園連絡会」等を通して担当者との情報交換が出来るか	76%	16%	5%	3%	・園の様子をしっかり見てもらい先生にもアドバイスしてもらえる（2名） ・保育所訪問の回数を増やしてほしい（2名） ・親からは言いにくいことも助言してもらえる。 ・保育所に通っていない為わからない	・保育所訪問の回数や時期は、保護者様と話し合って決めています。園が遠方の場合などご希望に添えないこともあったかもしれませんが、今後一層努力していきますので、またご相談ください。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	94%	3%	3%		・10月以降無料と聞いたが利用料がかかる（幼保無償化の対象年齢ではない方）。	・契約時や変更時に、文書を作成しご説明しております。ご質問などありましたら、いつでもお気軽にお尋ねください。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	91%	3%		6%	・毎回丁寧に説明してもらえる。 ・ガイドラインを知りたい。	・ガイドラインは、廊下に掲示しておりますが、お知らせが行き届かず申し訳ありません。来年度からは新学期オリエンテーションの冊子にガイドラインの掲示があることを掲載するようにします。
	⑫	保護者に対して家族支援の学習会開催や、相談を行っているか	94%			6%	・もっと増やしてほしい（2名） ・仕事で参加できないので来年度は参加希望 ・行われているが、親の不安を解決できるまでに至っていない。 ・登園できない家族へのお便りがほしい。	・年度初めに、学習会の日程や内容について保護者様にアンケートをとり、出来る限りご希望に沿えるよう取り組みます。 ・ご家族へのお便りについてはプライバシー保護の観点からも検討し、可能な範囲で対応したいと思います。どのような内容がご希望か、教えて頂けるとありがたいです。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか	91%	6%	3%		・よく相談にのってもらい、アドバイスいただいている。 ・親側からの発信が不足気味で申し訳ない。	・今後も、保護者様との振り返りや家庭連絡票を活かし、共通理解ができるよう取り組んでいきます。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	72%	25%		3%	・不定期、もしくは親からの訴えがあった時のみ	・面談や相談がしやすい関係づくりを目指して、職員からも一層お声掛けするよう心がけます。
	⑮	保護者会の活動の支援や、保護者懇談会、学習会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	63%	22%	3%	12%	・もっとあってよいかも。	・年度初めに、懇談会などについて保護者様にアンケートをとり、ご希望の回数等確認します。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に	81%	13%		6%	・素早く対応してもらっている。	・今後も保護者様からのご相談に随時対応して参ります。お気軽にご相談ください。

		迅速かつ適切に対応されているか						
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	88%	3%	3%	6%	・もう少し手話がほしい。	・現在、可能な範囲で職員の昼休みに手話学習会や手話検定の受験等、手話力向上の取り組みを行っています。 ・ご希望があれば、手話のDVDを保護者様と職員が一緒に見て学習するなど、共に学ぶ機会も設けたいと思います。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	50%	25%	6%	19%	・卒園後も情報を知りたい（2名） ・ホームページを充実させてほしい（2名）	・ホームページについて、新学期にアンケートをとりご希望に沿った情報をお伝えできるよう取り組みます。 ・卒園後も、ホームページをご覧いただけると幸いです。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	94%	3%		3%		
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	72%	6%	3%	19%	・まだ訓練に参加していないので、わからない。	・マニュアルを策定し壁面に掲示しております。今後改めて、お知らせしていきます。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	72%		3%	25%	・まだ訓練に参加していないので、わからない。	・避難訓練は月1回行っており、参加人数等掲示しています。今後、避難経路を保護者様やお子様と一緒に歩くなど、わかりやすくお伝えする機会を設けます。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	94%	6%			・毎回とても楽しみに通っている。新しい刺激もあるようで、家庭でもひばり園の話をよくする。 ・とても楽しみ。 ・持っていく物の準備をしていると、喜んで手伝ってくれる。 ・本人の気分次第。 ・個別の内容を事前に知りたい（グループはお知らせがある）。	・お子様の特性に配慮し、楽しく達成感の感じられる療育ができるよう、今後も工夫していきます。 ・個別の内容を事前に知りたい場合は、ご希望をお伝えいただくと対応できます。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	86%	8%	3%	3%	・満足している。利用回数をもっと増やしていきたい。 ・グループメンバーの了解が得られれば、兄弟や乳児も参加できるとうれしい。 ・卒園後どのようにしていけばいいか不安。	・兄弟児のグループ参加については、乳児の同室は可能です。兄弟児さんについては参加できる行事を計画する等、対応を工夫していきます。 ・卒園後の相談先（聾学校、相談支援事業所、あいばる、小学校内のスクールカウンセラーなど）について学習会を行っています。 ・卒園後も聴力検査会や卒園児クリスマス会などを行っています。また電話やメールでもご相談ください。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

保護者等からの事業所評価の結果(公表)

公表： 令和2年 2月 29日

児童発達支援センター熊本県ひばり園（言語・コミュニケーション） 保護者等数（児童数）60 回収数 59 割合 98%

* 回収数：設問⑥は 58、設問⑩～⑫は 56（アンケートの 2.3 ページ目を見落としと思われる）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	98%	2%			<ul style="list-style-type: none"> ・子ども目線で考えてくれていた。 ・個別の療育室が狭く感じる。 ・ちょうど良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様の状態や活動内容に合った広さの部屋を、保護者様と相談していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	95%	3%		2%	<ul style="list-style-type: none"> ・先生方、一人一人の専門を知らない。 ・専門性がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指定基準以上の人員配置をしています。 ・勉強会や研修会に参加し、専門性をより高める努力を行います。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	83%	12%		5%	<ul style="list-style-type: none"> ・シンプルでわかりやすい。 ・扉が重くて子どもには開けられない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・空間の構造化について、職員で研究チームをつくり、一層の取り組みを行います。 ・重い扉で危険がある場合は改善しますので、扉の位置をお伝えください。 ・危険がない場合は、お子様が「開けて」と伝える機会として支援してまいります。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	93%	7%			<ul style="list-style-type: none"> ・建物が古いので仕方がないこともあると思うが.. ・活動の邪魔になる物がない。 ・掃除がよくしてある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝、清掃や消毒を行い清潔な環境を保てるよう努力しています。 ・建物の改修については、法人全体で話し合いながら、今年度は外壁工事を行っています。
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	97%	3%			<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの好きな事を中心にプログラムを作っているのを楽しそうに参加している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様のニーズやお子様の課題を踏まえた上で、意欲が高まるような計画を作成しております。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	86%	11%		3%	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの事をよく理解しているので不満はない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様の願いをお聞きし、日々の療育の振り返りを行いながら、必要な支援を選択しています。 ・家庭や地域機関（幼稚園や保育園）と連携が取れるよう、支援計画に項目が挙げられています。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	95%	5%			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者のニーズが伝わっていない時期があった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様の書かれた「ひばり園療育希望について」と個別支援計画を、一緒に見ながら確認するように再度心掛けます。

	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	92%	8%			<ul style="list-style-type: none"> ・子どもに分かりやすく工夫してある。 ・子どもの様子・興味に合わせて、いつも臨機応変に対応してもらっている。 ・園外活動や料理もあり工夫している。 ・季節に応じたプログラムを実施している。 ・家で出来ないことをしているのでありがたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、保護者様との振り返りや家庭連絡票を活かし、お子様の状態に合った活動プログラムを工夫していきます。 ・活動内容や療育について、ご意見やご質問等ご遠慮なく申し出ください。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等の利用や、障害のない子どもと活動する機会があるか。また、「幼稚園・保育園連絡会」等を通して担当者との情報交換が出来るか	85%	7%		8%	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園の先生とよく話して、子どもの支援等の情報交換ができています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所等訪問支援事業を利用し、保護者様のニーズに合わせて、幼稚園や保育園と連携をとっています。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	92%	4%	2%	2%	<ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすい ・更新時に変更があるかわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時や変更時に、文書を作成しご説明しております。ご質問などありましたら、いつでもお気軽にお尋ねください。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	98%	2%				
	⑫	保護者に対して家族支援の学習会開催や、相談を行っているか	92%	4%		4%	<ul style="list-style-type: none"> ・とても勉強になる。 ・定期的な学習会が開催されており、助かっている。 ・参加していないからわからない。 ・土曜日なので園行事と重なる、子どもの預け先がなく参加できない（2名）。 ・日程の決定、伝達が遅い。 ・ためになる話や生活に役立つ情報が多いので今後も続けてほしい。 ・もっと実施してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度初めに、学習会について保護者様にアンケートをとるようにしています。外部講師との調整が必要な場合もありますが、出来る限りご希望に沿った日程や保育の調整等行います。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	98%	2%			<ul style="list-style-type: none"> ・共通理解できている。 ・ゆっくり話ができない時もあるが、記録等を活用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、保護者様との振り返りや家庭連絡票を活かし、共通理解ができるよう取り組んでいきます。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	96%	4%			<ul style="list-style-type: none"> ・個別療育の後に話ができて安心。 ・個別やグループ時に気軽に相談できる ・相談すればいつも丁寧に応じてもらえる 	<ul style="list-style-type: none"> ・一層、面談や相談がしやすい関係づくりを目指して参ります。
	⑮	保護者会の活動の支援や、保護者懇談会、学習会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	63%	23%	2%	12%	<ul style="list-style-type: none"> ・父母の会があるかわからない。 ・グループの待合室が良い情報交換の時間になっている。 ・グループの保護者とは出来るが、個別のみ利用、他学年の保護者とできない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度初めに、会について保護者様にアンケートをとり、ご希望を確認します。

	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	86%	10%		4%	<ul style="list-style-type: none"> ・相談、申し入れにも体制が整っている。 ・2回程、同じ申し入れをした。 ・合同療育の保護者のおしゃべりを注意してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様のおしゃべりについては、静かにモニターしていただくよう掲示をしています。合同保育の時などは、開始前に職員から、静かに見て頂くよう声掛けをするようにいたします。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	95%	5%			<ul style="list-style-type: none"> ・口頭ではなく書いて伝えてほしい。 ・教材のカードをコピーしてもらえた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・できるだけ書いてお伝えするようにします。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	50%	18%	2%	30%	<ul style="list-style-type: none"> ・会報を見たことがなく、ホームページを知らない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会報は、プライバシー保護のため作成しておりません。 ・ホームページについては、廊下に掲示しております。来年度からは新学期オリエンテーションの冊子に掲載するようにします。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	96%	2%		2%	<ul style="list-style-type: none"> ・外出時、職員が名札を外す等の対応をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の取扱いには十分注意するよう、今後も気をつけて参ります。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	70%	10%		20%	<ul style="list-style-type: none"> ・壁面にあるのでわかりやすい。 ・訓練はないが、必要性も感じられない。 ・見たことも参加したこともない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルを策定し壁面に掲示しております。今後改めて、お知らせしていきます。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	66%	11%		23%	<ul style="list-style-type: none"> ・避難通路がわかりにくい。 ・ほとんど参加する機会がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練は月1回行っており、参加人数等掲示しています。今後、避難経路を保護者様やお子様と一緒に歩くなどし、わかりやすくお伝えする機会を設けます。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	93%	7%			<ul style="list-style-type: none"> ・とても楽しみに通っている。 ・最後のガチャを楽しみにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様の特性に配慮し、楽しく達成感の感じられる療育ができるよう、今後も工夫していきます。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	89%	9%		2%	<ul style="list-style-type: none"> ・親身に相談にのってくださり、感謝しきれない。 ・子どもの特性をよく理解し次への行動へと促してもらい安心。勉強になる。 ・大変満足している。 ・プロの目線で助言があり、親のフォローもしてもらえる。 ・子どもの意思を汲み取ってもらえるため安心。 ・支援計画の内容が伝わっていない時期があった。 ・外部の先生の申し入れが伝わってなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も満足していただけるように職員一同研鑽して参ります。 ・詳しい状況が分からなかったのですが、保護者さんと日々情報を共有し、外部の先生方との連携をはかります。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。